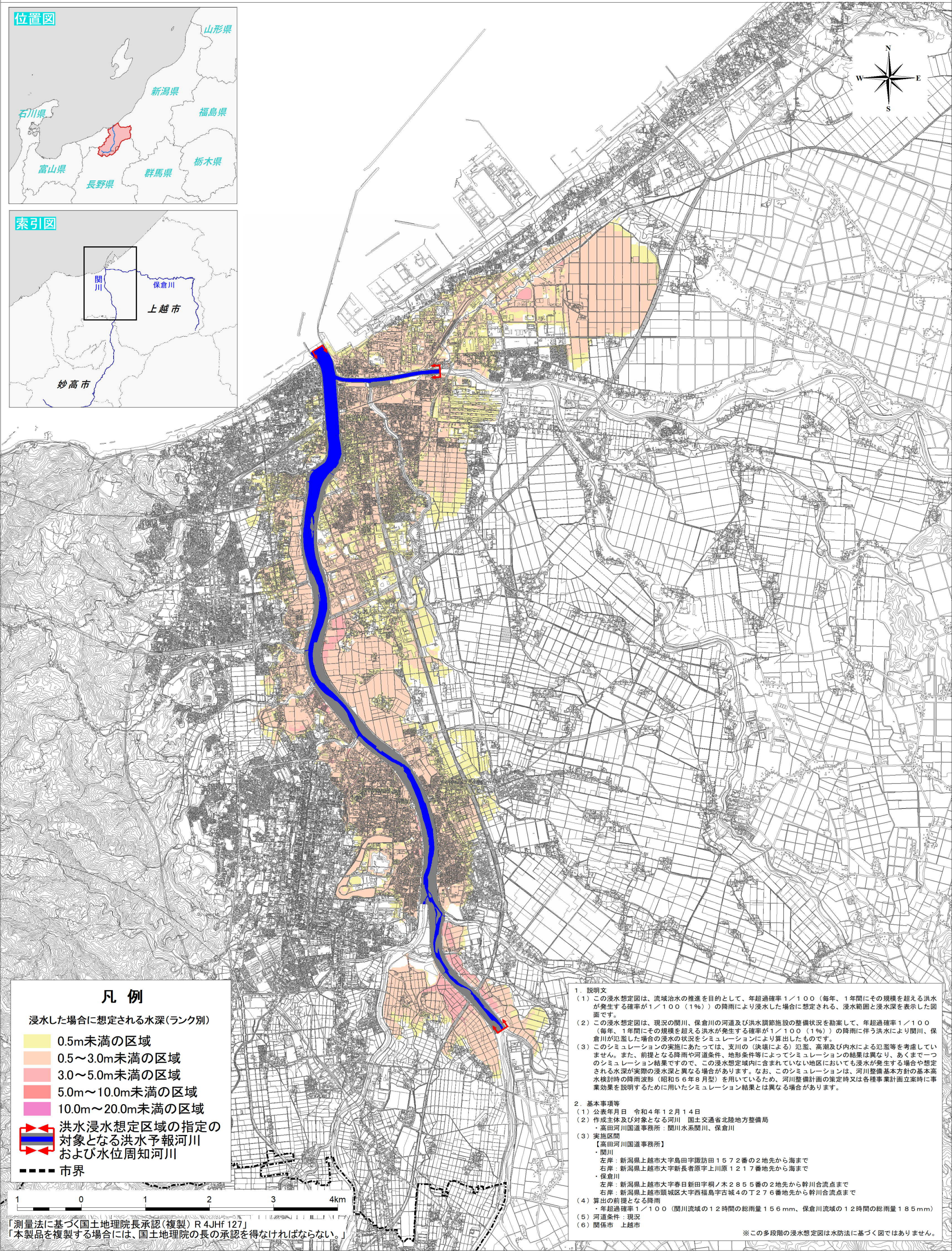
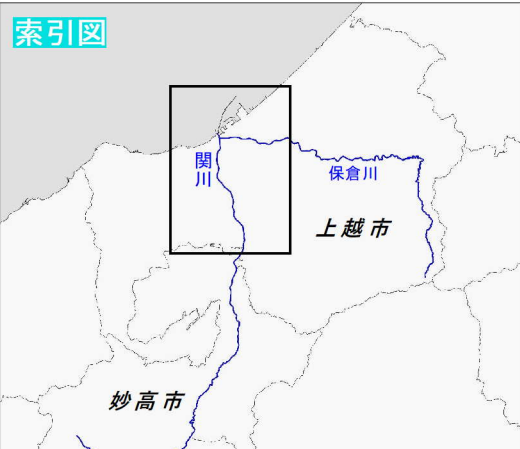
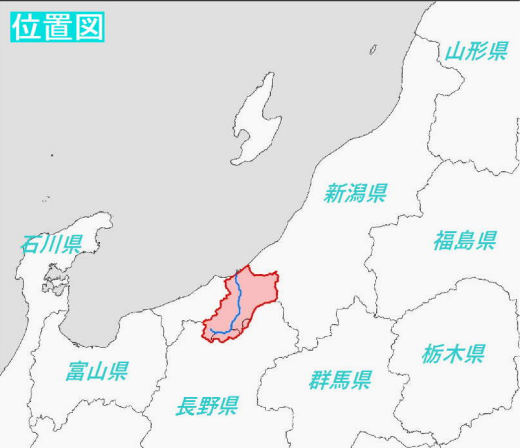


関川水系 国管理河川の浸水想定図(1/100規模降雨) 【現況河道】



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の
対象となる洪水予報河川
および水位周知河川

市界

1. 説明文

- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、現況の関川、保倉川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により関川、保倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和56年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

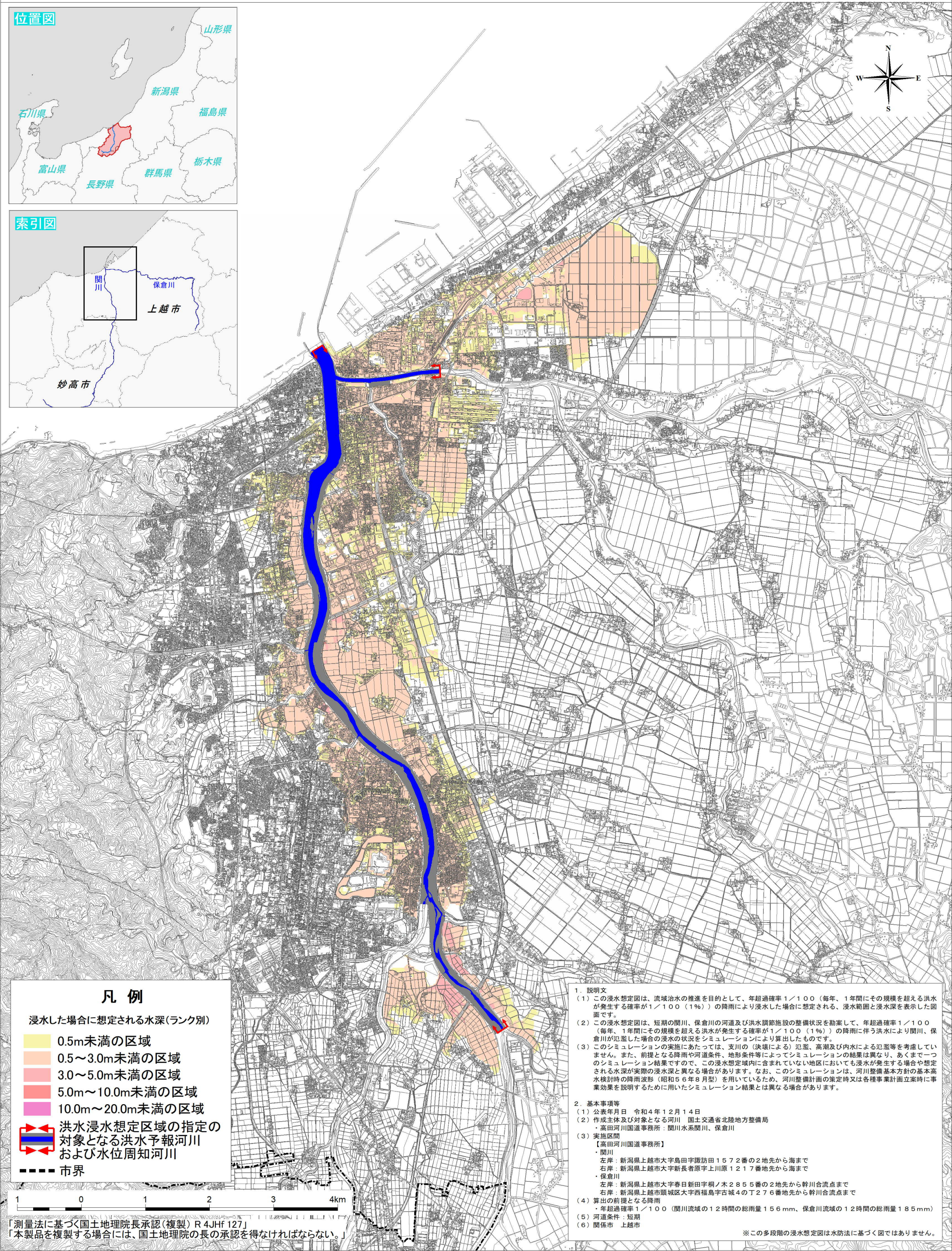
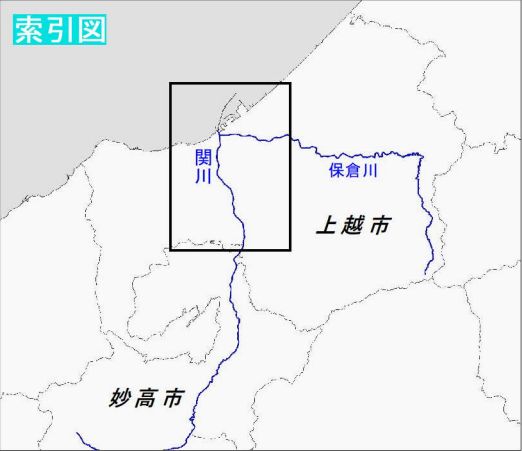
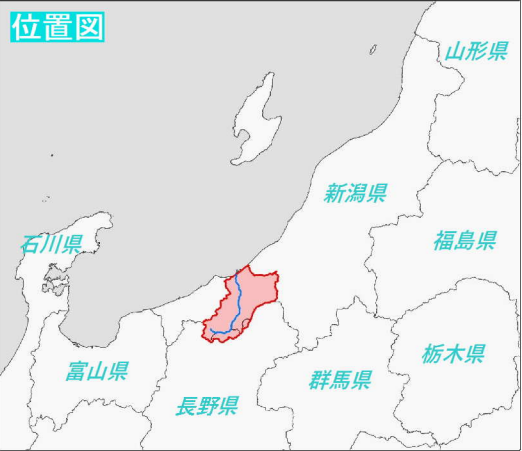
2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和4年12月14日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局
・高田河川国道事務所: 関川水系関川、保倉川
- (3) 実施区間
【高田河川国道事務所】
・関川
左岸: 新潟県上越市大字島田字諏訪田1572番の2地先から海まで
右岸: 新潟県上越市大字新長者原字上川原1217番地先から海まで
・保倉川
左岸: 新潟県上越市大字春日新田字桐ノ木2855番の2地先から幹川合流点まで
右岸: 新潟県上越市頭城区大字西福島字古城4の丁276番地先から幹川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/100(関川流域の12時間の総雨量156mm、保倉川流域の12時間の総雨量185mm)
- (5) 河道条件: 現況
- (6) 関係市 上越市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF127」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

関川水系 国管理河川の浸水想定図(1/100規模降雨) 【短期河道】



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の
対象となる洪水予報河川
および水位周知河川

----- 市界

1. 説明文

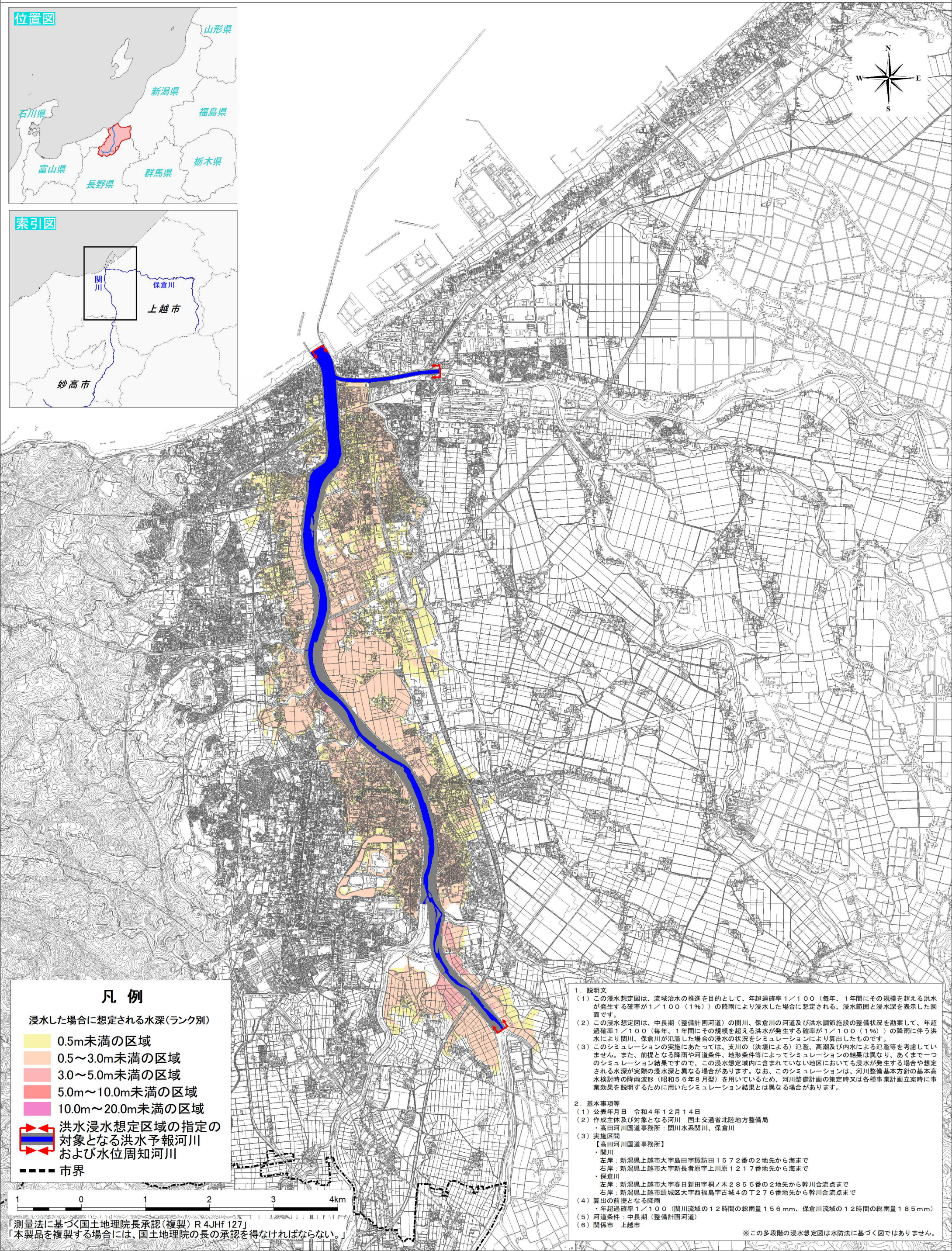
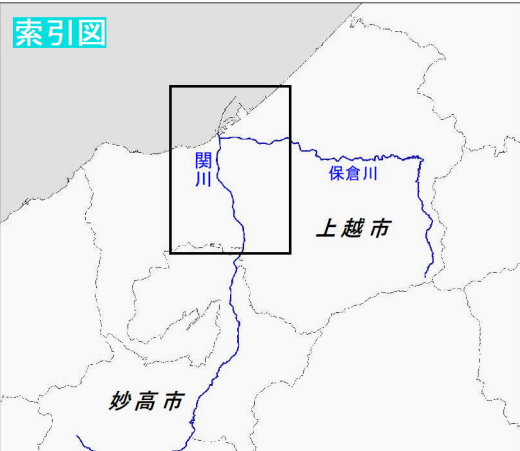
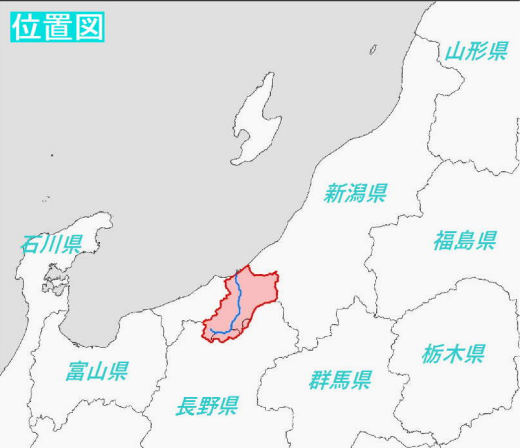
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、短期の関川、保倉川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により関川、保倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和56年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和4年12月14日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局
・高田河川国道事務所: 関川水系関川、保倉川
- (3) 実施区間
【高田河川国道事務所】
・関川
左岸: 新潟県上越市大字島田字諏訪田1572番の2地先から海まで
右岸: 新潟県上越市大字新長者原字上川原1217番地先から海まで
・保倉川
左岸: 新潟県上越市大字春日新田字桐ノ木2855番の2地先から幹川合流点まで
右岸: 新潟県上越市頭城区大字西福島字古城4の丁276番地先から幹川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/100(関川流域の12時間の総降雨量156mm、保倉川流域の12時間の総降雨量185mm)
- (5) 河道条件: 短期
- (6) 関係市 上越市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

関川水系 国管理河川の浸水想定図(1/100規模降雨) 【中長期河道】



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の
対象となる洪水予報河川
および水位周知河川

----- 市界

1. 説明文

- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、中長期（整備計画河道）の関川、保倉川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））の降雨に伴う洪水により関川、保倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和56年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和4年12月14日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局
・高田河川国道事務所：関川水系関川、保倉川
- (3) 実施区間
【高田河川国道事務所】
・関川
左岸：新潟県上越市大字島田字諏訪田1572番の2地先から海まで
右岸：新潟県上越市大字新長者原字上川原1217番地先から海まで
・保倉川
左岸：新潟県上越市大字春日新田字桐ノ木2855番の2地先から幹川合流点まで
右岸：新潟県上越市頭城区大字西福島字古城4の丁276番地先から幹川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/100（関川流域の12時間の総降雨156mm、保倉川流域の12時間の総降雨185mm）
- (5) 河道条件：中長期（整備計画河道）
- (6) 関係市 上越市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。